

2024年度 一般選抜問題  
前期C日程 2024年1月23日(火)

## 選 択 科 目

(数学・基礎理科・物理・化学・生物・日本史・世界史・国語)

数 学	1～6ページ
基礎理科	7～27ページ
※2科目選択して1科目の扱いとなります。	
物 理	29～44ページ
化 学	45～57ページ
生 物	59～73ページ
日 本 史	75～85ページ
世 界 史	87～99ページ
国 語	101～113ページ

### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 3科目型の受験生および3科目型と2科目型を併願する受験生は上記の科目から2科目を、2科目型の受験生は、上記科目と英語から2科目を選択してください。但し受験票に記載された科目以外を受験すると0点となります。
3. 解答用紙には、「**数学**」(青色)と「**基礎理科**」(赤色)と「**数学・基礎理科以外**」(赤色)の3種類があります。
4. 試験開始後、解答用紙に受験番号と名前を必ず記入し、受験番号をマークしてください。数学以外の科目については、解答する科目を選び、科目の右にマークしてください。また解答科目欄に科目名を記入してください。正しくマークされていない場合は0点となります。
5. 解答はすべて解答用紙の解答欄にマークしてください。「**基礎理科**」の解答用紙は2科目を選択し、科目ごとに決められた解答欄にマークしてください。3科目に解答した場合は0点となります。
6. 問題用紙の余白は計算に使用してもかまいませんが、解答用紙を汚してはいけません。
7. 試験開始後、問題用紙・解答用紙に落丁・損傷がないか確認してください。
8. 数学の問題の冒頭には「**解答上の注意**」が記入されていますので、必ず読んでから解答してください。
9. 試験終了後、問題用紙は持ち帰ってください。

# 世界史

1 民族移動の歴史について述べた次の文A～Cを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

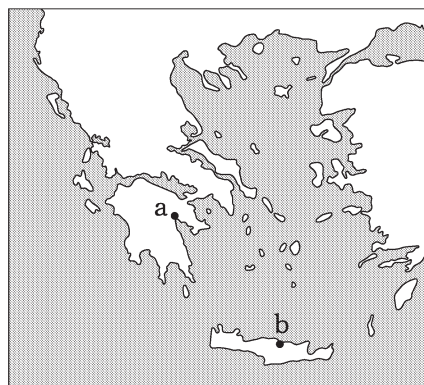
A 前2千年紀、インド=ヨーロッパ語系民族はオリエントや地中海、インドなど各地へ移動を開始した。オリエントでは、インド=ヨーロッパ語系のヒッタイト人が前17世紀にアナトリア（小アジア）に王国を建てた。ヒッタイト人は鉄製の武器などを用いて強力となり、前16世紀にはメソポタミアに進出して(a) バビロン第1王朝（古バビロニア王国）を滅ぼした。地中海では、インド=ヨーロッパ語系のギリシア人が前20世紀頃にバルカン半島に南下し、オリエント文明や(b) クレタ文明の影響を受けながら、ミケーネ文明を形成した。インドでは、前3千年紀に(c) インダス文明が栄えたが、前1800年頃までに衰退した。前1500年頃になると、中央アジアからインド=ヨーロッパ語系のアーリヤ人がインド西北部に進入し、独自の文化を築いていった。

問1 下線部(a)について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 1

- a セム語系のアムル人によって樹立された。  
b ハンムラビ王の時代に全メソポタミアを支配した。

- ① a－正 b－正      ② a－正 b－誤  
③ a－誤 b－正      ④ a－誤 b－誤

問2 下線部(b)について、クレタ文明の中心地とその位置を示す次の地図中のaまたはbの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 2



- ① クノッソス－a      ② クノッソス－b  
③ ティリンス－a      ④ ティリンス－b

問3 下線部(c)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 3

- ① モエンジョ=ダーロやハラッパーなどの都市が、計画的に建設された。
- ② 印章などに刻まれたインダス文字が、ヴェントリスによって解読された。
- ③ インダス文明の遺跡からは、鉄器や彩文土器が出土した。
- ④ ジャガーへの信仰や巨石人頭像などを特色とした。

B 古くからローマ帝国北方に居住していたインド=ヨーロッパ語系の(d) ゲルマン人は、4世紀後半になると西進してきたフン人に圧迫され、相次いで移動を開始した。375年、ゲルマン人の一派である西ゴート人は南下を開始し、翌年には ア をこえてローマ帝国領内に移動した。これ以後、ブルグンド人や(e) ランゴバルド人などほかの諸部族も移動を開始し、各地に建国した。これをゲルマン人の大移動という。ゲルマン人の大移動の引き金となったフン人は、5世紀にはパノニア平原に勢力を拡大したが、451年の イ で西ローマ・ゲルマン連合軍に敗れ、その後弱体化した。ゲルマン人の王国の多くは短命に終わったが、(f) フランク人が建てた王国はローマ教会との結びつきを強め、勢力を広げていった。

問4 文章中の空欄 ア ・ イ に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 4

- ① アーエルベ川      イーカタラウヌムの戦い
- ② アーエルベ川      イーカイロネイアの戦い
- ③ アードナウ川      イーカタラウヌムの戦い
- ④ アードナウ川      イーカイロネイアの戦い

問5 下線部(d)に関連して、紀元前後頃のゲルマン人の社会を記した史料とその著者の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 5

- ① 『ガリア戦記』－タキトゥス
- ② 『ガリア戦記』－リウィウス
- ③ 『ゲルマニア』－タキトゥス
- ④ 『ゲルマニア』－リウィウス

問6 下線部(e)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 6

- a 北アフリカに建国した。
- b ランゴバルド人が建国した王国は、ウマイヤ朝に滅ぼされた。

- ① a－正      b－正      ② a－正      b－誤
- ③ a－誤      b－正      ④ a－誤      b－誤

問7 下線部(f)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① クローヴィスはメロヴィング朝を開き、ネストリウス派キリスト教に改宗した。
- ② カール=マルテルは、トゥール・ポワティエ間の戦いでイスラーム軍を撃退した。
- ③ ピピン（小ピピン）は、教皇グレゴリウス1世にラヴェンナ地方を寄進した。
- ④ カール大帝（シャルルマーニュ）は、東方から進入したアルタイ語系のブルガール人を撃退した。

C ノルマン人は、スカンディナヴィア半島やユトランド半島を居住地とするゲルマン人の一派で、8世紀後半からヨーロッパ各地へ移動した。10世紀初めには、が率いる一派が北フランスに進出し、ノルマンディー公国を建国した。その一部は南イタリアとシチリア島に進出し、12世紀に両シチリア王国（ノルマン=シチリア王国）を建国した。ノルマン人は大ブリテン島にも進出し、9世紀末にはアングロ=サクソン王国のによって一時撃退されたが、11世紀前半にはノルマン人の一派デーン人の王であるクヌート（カヌート）が征服した。一方、ルーシとよばれるノルマン人の一派はスラヴ人の居住地域に進出し、9世紀にはノヴゴロド国を、その後南下して(g) キエフ公国を建設した。ノルマン人の居住地では、8世紀から10世紀頃にかけて(h) デンマーク・ノルウェー・スウェーデンの3王国が成立した。

問8 文章中の空欄  ・  に入る人名の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ウーロロ                      エーアルフレッド大王
- ② ウーロロ                      エーテオドリック大王
- ③ ウーリュリック              エーアルフレッド大王
- ④ ウーリュリック              エーテオドリック大王

問9 下線部(g)に関連して、キエフ大公について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

- a ウラディミル1世は、ギリシア正教に改宗した。
- b イヴァン3世は、初めてツァーリの称号を用いた。

- ① a - 正      b - 正              ② a - 正      b - 誤
- ③ a - 誤      b - 正              ④ a - 誤      b - 誤

問10 下線部(h)に関連して、北欧諸国の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① デンマーク・スウェーデン・ノルウェーは、ハンザ同盟を結んだ。
- ② ノルウェーは、ウラル語系のフィン人を征服し、合併した。
- ③ スウェーデン王カール12世は、三十年戦争に介入した。
- ④ デンマークは、デンマーク戦争でプロイセン・オーストリアに敗北した。

2 中国史上の反乱について述べた次の文A～Cを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A 秦末の前209年、長城防衛のため徴発された陳勝と呉広が挙兵し、陳勝・呉広の乱が始まった。陳勝が挙兵の際にとなえたとされる「ア」は、戦国時代以来の下剋上の風潮をあらわしている。反乱は半年で鎮圧されたが、これをきっかけとして各地で反乱が起こって秦は滅亡し、(a)劉邦（高祖）が前漢を樹立した。前漢の時代の前154年には諸侯王抑圧策に抵抗するイが起こり、反乱鎮圧後に中央集権体制が確立された。前漢の皇帝を廃して新を樹立した王莽は、(b)周の政治を理想とする実情とそぐわない改革を行ったため、赤眉の乱などの反乱が起こった。後漢の末期には、(c)宗教結社を主体とする黄巾の乱が起こり、各地で軍事集団が割拠するようになった。

問1 文章中の空欄ア・イに入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。11

- ① アー王侯将相いづくんぞ種あらんや イー八王の乱
- ② アー王侯将相いづくんぞ種あらんや イー呉楚七国の乱
- ③ アー上品に寒門なく、下品に勢族なし イー八王の乱
- ④ アー上品に寒門なく、下品に勢族なし イー呉楚七国の乱

問2 下線部(a)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。12

- ① 楚の名門出身の曹操を破って皇帝の位についた。
- ② 都を洛陽に定めた。
- ③ 封建制と郡県制を併用する郡国制を施行した。
- ④ 均輸・平準などの経済統制策を実施した。

問3 下線部(b)について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。13

- a 治水に功のあった禹によって樹立された。
- b 貨幣や度量衡などを統一した。

- ① a－正 b－正
- ② a－正 b－誤
- ③ a－誤 b－正
- ④ a－誤 b－誤

問4 下線部(c)について、黄巾の乱の主力となった宗教結社とその指導者の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。14

- ① 太平道－張陵
- ② 太平道－張角
- ③ 義和団－張陵
- ④ 義和団－張角

B 唐の第6代皇帝(d)玄宗の治世期前半は内政が整えられ、「開元の治」とたたえられたが、その晩年に政治が乱れた。755年、節度使の安祿山とその武将の史思明による安史の乱が起こり、玄宗は四川へ逃亡した。この反乱はウイグルの援軍などによって鎮圧されたが、唐の統制力は弱まり、有力な節度使が **ウ** として地方の行政・財政権を握り、各地に割拠するようになった。9世紀後半には塩の密売人黄巢による反乱が起こった。この反乱に参加した後、唐に帰順して節度使となった朱全忠は、907年に唐を滅ぼして **エ** を建てた。(e)北方民族の圧迫に苦しんだ宋代には、方臘ほうろうの乱などの反乱が王朝を苦しめた。元末になると、白蓮教徒を主体とする紅巾の乱が起こり、この反乱で頭角をあらわした朱元璋が明を建てた。

問5 文章中の空欄 **ウ** ・ **エ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **15**

- ① **ウ**－覇者    **エ**－後唐    ② **ウ**－覇者    **エ**－後梁  
 ③ **ウ**－藩鎮    **エ**－後唐    ④ **ウ**－藩鎮    **エ**－後梁

問6 下線部(d)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **16**

- ① 国号を周と改めた。  
 ② 西太后の一族を重用した。  
 ③ 租調庸制のかわりに両税法を採用した。  
 ④ 府兵制のかわりに募兵制を採用した。

問7 下線部(e)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **17**

- a 遼は北宋と澶淵の盟を結んだ。  
 b 李元昊が建てた西夏（大夏）は、しばしば北宋に侵入した。

- ① a－正    b－正    ② a－正    b－誤  
 ③ a－誤    b－正    ④ a－誤    b－誤

C 18世紀末、四川を中心とする地域で白蓮教徒の乱が起こった。清は多額の費用を使って反乱の鎮圧にあたり、財政窮乏の要因となった。アヘン戦争後、民衆は重税などに苦しみ、各地で反乱が頻発した。キリスト教的宗教結社である拝上帝会を結成し、キリストの弟と称した洪秀全は、1851年から反乱を起し、太平天国を建てた。(f)太平天国はさまざまな政策を打ち出して急速に勢力を広げ、1853年には(g)南京を占領した。一方、太平天国に前後して、貴州ではミャオ族が、安徽省では捻軍が反乱を起こした。これらの反乱の鎮圧に活躍したのは清の正規軍ではなく、義勇軍である(h)郷勇であった。

問8 下線部(f)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 18

- ① 漢人男性の風習である辮髪を満州人に強制した。
- ② 満州人女性の風習である纏足を漢人に強制した。
- ③ 土地の均分をうたう天朝田畝制度を掲げた。
- ④ 「民族・民権・民生」の三民主義を打ち出した。

問9 下線部(g)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 19

- a 南京条約によって開港された。
- b 天京と改称され、太平天国の首都となった。

- ① a - 正      b - 正      ② a - 正      b - 誤
- ③ a - 誤      b - 正      ④ a - 誤      b - 誤

問10 下線部(h)について、淮軍を組織した人物として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 20

- ① 李鴻章      ② 劉永福      ③ 曾國藩      ④ ウォード

3 近現代のフランスについて述べた次の文A～Cを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A 18世紀後半のフランスでは、(a)フランス革命によって旧制度（アンシャン=レジーム）がくつがえされ、王政から共和政に移行した。その後、軍人の(b)ナポレオン=ボナパルトが頭角をあらわして国民投票によって1804年に皇帝に即位し、ヨーロッパ大陸のほとんどを支配下においた。ナポレオンが没落すると、その混乱を收拾するためにヨーロッパ諸国の代表がウィーンに集まって国際会議を開催した。このウィーン会議によりフランスではブルボン朝が復活したが、国王の反動政治に対して1830年に七月革命が起こった。七月王政下のフランスでは厳しい制限選挙による政治が行われ、共和派市民や労働者の不満が強まった。1848年に選挙法改正運動が弾圧されると、民衆が蜂起して(c)二月革命が起こった。

問1 下線部(a)について述べた次の出来事a～cが、時代の古い順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 21

- a テルミドール9日のクーデタが起こった。
- b ルイ16世が処刑された。
- c ブリュメール18日のクーデタが起こった。

- ① a → b → c      ② a → c → b      ③ b → a → c
- ④ b → c → a      ⑤ c → a → b      ⑥ c → b → a

問2 下線部(b)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 22

- ① アウステルリッツの戦い（三帝会戦）でロシア・オーストリアを破った。
- ② ロシア・プロイセンとアミアンの和約を結んだ。
- ③ ロシアが発した大陸封鎖令に対抗するため、ロシア遠征を行った。
- ④ ワーテルローの戦いに敗北し、エルバ島に流された。

問3 下線部(c)について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 23

- a 国王シャルル10世はイギリスに亡命した。
- b 革命の影響により、オランダからベルギーが独立した。

- ① a－正      b－正      ② a－正      b－誤
- ③ a－誤      b－正      ④ a－誤      b－誤

B 第二共和政下で行われた大統領選挙では、ナポレオンの甥であるルイ=ナポレオンが当選した。ルイ=ナポレオンは1851年にクーデタによって実権を握り、翌年の国民投票によって皇帝に即位してナポレオン3世と称した。国民の人気を得るため(d) ナポレオン3世は積極的な対外政策を行ったが、プロイセン=フランス（普仏）戦争のさなかにスダン（セダン）でとらえられた。帝政が崩壊したフランスはプロイセンに敗れ、**ア**を失った。一方、講和を認めない民衆はパリ=コミューンを樹立したが、政府軍によって鎮圧された。1875年には第三共和国憲法が制定され、第三共和政が確立した。第三共和政は積極的な対外進出をはかり、(e) アフリカなどを植民地化した。一方、国内では排外的なナショナリズムや反ユダヤ主義が高まり、ユダヤ系軍人をめぐる1894～99年の**イ**では国内世論が二分された。

問4 文章中の空欄 **ア** ・ **イ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **24**

- ① アーサヴォイア・ニース      イードレフュス事件
- ② アーサヴォイア・ニース      イーブルーランジェ事件
- ③ アーアルザス・ロレーヌ      イードレフュス事件
- ④ アーアルザス・ロレーヌ      イーブルーランジェ事件

問5 下線部(d)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **25**

- ① イタリア統一戦争に際し、サルデーニャ王国首相ガリバルディと密約を結んだ。
- ② クリミア戦争に介入し、オスマン帝国を支援した。
- ③ 清仏戦争を起こし、天津条約を結んだ。
- ④ メキシコに出兵し、ディアス政権を打倒した。

問6 下線部(e)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **26**

- a フランスはチュニジアを保護国とした。
- b スーダンのファシヨダでイギリスと遭遇したが、フランスが譲歩した。

- ① a - 正      b - 正      ② a - 正      b - 誤
- ③ a - 誤      b - 正      ④ a - 誤      b - 誤

C フランスはイギリス、ロシアと結んで三国協商の一員となり、(f) 第一次世界大戦に勝利した。1923年、右派内閣はドイツの賠償支払い不履行を口実として(g) ルール占領を強行したが、国際的に批判された。その後成立した左派連合政権のもとで1925年に外相となった **ウ** は、対独協調路線を推進した。第二次世界大戦が勃発すると、ドイツ軍によってパリは占領された。第三共和政は崩壊し、フランス北半はドイツに占領され、南半は **エ** によって統治された。一方、ド=ゴールは降伏を拒否し、ドイツへの抵抗をよびかけた。1944年にパリは解放され、第二次世界大戦後には第四共和政が成立した。冷戦期に、フランスは西側陣営の一員として重要な地位を占めたが、小党分立により政局は不安定であった。(h) 1958年には第五共和政が成立し、翌年ド=ゴールが大統領に就任した。

問7 文章中の空欄 **ウ** ・ **エ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **27**

- ① ウーブリアン      エーヴィシー政府
- ② ウーブリアン      エー自由フランス政府
- ③ ウーブルム        エーヴィシー政府
- ④ ウーブルム        エー自由フランス政府

問8 下線部(f)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **28**

- a マルヌの戦いでフランス軍はドイツ軍の侵攻を阻止した。
- b ドイツの無制限潜水艦作戦をきっかけとして、イタリアが協商国（連合国）側で参戦した。

- ① a - 正      b - 正              ② a - 正      b - 誤
- ③ a - 誤      b - 正              ④ a - 誤      b - 誤

問9 下線部(g)に関連して、ルール占領当時のヴァイマル共和国大統領とドイツの状況の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **29**

当時のヴァイマル共和国大統領

- a ヒンデンプルク      b エーベルト

ドイツの状況

- あ 社会不安を背景として、国会議事堂放火事件が起こった。
- い ストライキなどの消極的抵抗を行ったため、インフレーションが進んだ。

- ① a - あ              ② a - い              ③ b - あ              ④ b - い

問10 下線部(h)に関連して、第五共和政下のド=ゴール大統領の事績について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 30

- ① アルジェリアの独立を承認した。
- ② 中華人民共和国を承認し、国交を樹立した。
- ③ ヨーロッパ自由貿易連合（EFTA）の設立を提唱した。
- ④ 北大西洋条約機構（NATO）の軍事機構から脱退した。

4 世界史上の学問について述べた次の文A～Cを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A 古代ギリシア世界では、イオニア地方を中心として自然現象を合理的に説明しようとする自然哲学が発達し、「哲学の父」とされる **ア** は万物の根源を水と考えた。(a)民主政が発展したアテネでは、ソクラテスが真理の絶対性を説き、その弟子 **イ** はイデア論をとらえた。(b)ヘレニズム時代にはゼノンがストア派を創始し、エピクロスがエピクロス派を創始した。このうちストア派は、ローマ世界の哲学にも影響を及ぼした。ローマ帝国ではキリスト教が国教とされ、教父とよばれるキリスト教思想家が正統教義の確立につとめた。キリスト教が基調となった(c)中世ヨーロッパ世界では、神学が最高の学問とされ、哲学や自然科学はその下におかれた。

問1 文章中の空欄 **ア** ・ **イ** に入る人名の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **31**

- ① **ア**—ピタゴラス      **イ**—プロタゴラス
- ② **ア**—ピタゴラス      **イ**—プラトン
- ③ **ア**—タレス            **イ**—プロタゴラス
- ④ **ア**—タレス            **イ**—プラトン

問2 下線部(a)について、次の年表に示した **a**～**d** の時期のうち、将軍ペリクレスの指導でアテネ民主政が完成された時期として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **32**

<b>a</b>
前490年 マラトンの戦いが起こった
<b>b</b>
前404年 ペロポネソス戦争が終結した
<b>c</b>
前337年 コリントス同盟（ヘラス同盟）が結成された
<b>d</b>

- ① **a**                      ② **b**                      ③ **c**                      ④ **d**

問3 下線部(b)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 33

- a アレクサンドロス大王の死後、ディアドコイとよばれる部下の将軍たちが争った。  
b ヘレニズム文化は、インドのガンダーラ美術に影響を与えた。

- ① a - 正      b - 正      ② a - 正      b - 誤  
③ a - 誤      b - 正      ④ a - 誤      b - 誤

問4 下線部(c)について、中世ヨーロッパの文化について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 34

- ① アルクインは、実在論をとらえた。  
② アンセルムスは、唯名論をとらえた。  
③ フランシス=ベーコンは、『神学大全』を著した。  
④ ボローニャ大学は法学で、パリ大学は神学で有名であった。

B イスラーム世界の学問は、固有の学問と外来の学問に大別される。固有の学問は『コーラン(クルアーン)』の解釈にかかわる分野で、法学や神学、(d) ムハンマドの言行にかかわる伝承(ハディース)を学ぶ伝承学などが発達した。また、イスラーム世界の歴史を学ぶ歴史学も発達し、イブン=ハルドゥーンは『世界史序説』を著し、(e) イル=ハン国のラシード=アッディーンは『集史』を編纂した。外来の学問は、非アラブ地域に起源を持つ哲学や医学、数学などの諸学問を指す。バグダードに設立された ウ では、ギリシア語文献がアラビア語に翻訳され、哲学や科学の発展に影響を与えた。コルドバ出身の エ (ラテン語名アヴェロエス) は、アリストテレスの著作に対する高度な注釈を行ったことで知られる。

問5 文章中の空欄 ウ ・ エ に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 35

- ① ウー知恵の館      エーイブン=シーナー  
② ウー知恵の館      エーイブン=ルシュド  
③ ウーアズハル学院      エーイブン=シーナー  
④ ウーアズハル学院      エーイブン=ルシュド

問6 下線部(d)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 36

- a 唯一神アッラーのことばを授けられた救世主(メシア)であることを自覚した。  
b メッカ(マッカ)の商人に迫害されたため、信者を率いてメディナに移住した。

- ① a - 正      b - 正      ② a - 正      b - 誤  
③ a - 誤      b - 正      ④ a - 誤      b - 誤

問7 下線部(e)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 37

- ① バトゥによって建てられた。
- ② 中央アジアのサマルカンドを都に定めた。
- ③ ガザン=ハンの時代にイスラーム教を国教とした。
- ④ サファヴィー朝によって滅ぼされた。

C 儒学とは、春秋・戦国時代に孔子がとなえた思想を体系化した学問である。儒学は前漢の武帝の時代に官学とされ、以後、正統的な学問として中国の皇帝制度を支えた。後漢の時代には經典の字句解釈を行う訓詁学が発達し、鄭玄によって大成された。隋代以降、官吏登用試験とされた(f)科挙では、儒教的教養が必要とされたため經典の研究が進み、唐代には『五経正義』が編纂された。北宋の時代には新しい儒学として(g)宋学がおこった。宋学は南宋の朱熹(朱子)によって大成されたため、朱子学ともよばれる。明代に朱子学は官学とされたが、王守仁(王陽明)は当時の朱子学の傾向を批判して、陽明学をとなえた。清代には実証を重視する考証学が発展し、清末には(h)康有為らが公羊学派(『春秋』『公羊伝』を重視する学派)を復興した。

問8 下線部(f)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 38

- a 宋代に皇帝が試験官をつとめる最終試験の殿試が導入された。
- b 中華民国の時代の文学革命の影響で廃止された。

- ① a - 正      b - 正      ② a - 正      b - 誤
- ③ a - 誤      b - 正      ④ a - 誤      b - 誤

問9 下線部(g)について、宋学の祖とされる北宋の儒学者として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 39

- ① 顧炎武      ② 董仲舒      ③ 黄宗羲      ④ 周敦頤

問10 下線部(h)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 40

- ① 光緒帝に登用され、戊戌の変法を開始した。
- ② 同治帝に登用され、洋務運動を推進した。
- ③ 東京で中国同盟会を組織した。
- ④ 『新青年』を発刊し、新文化運動を指導した。

(このページは, 空白である。)